

報道関係者各位

2025年12月19日

株式会社アプティグローバル

インドネシア初（※）特定技能人材トレーニングセンター設立 開校式を開催、政府関係者が祝辞 「インドネシアはアプティグローバルに期待」さらに協力関係を強化

自動車業界向けに特定技能人材の紹介を行う株式会社アプティグローバル（本社：東京都渋谷区、代表取締役：井田秀明）は、インドネシアのバンドン市に、「自動車整備、二輪自動車整備、板金塗装」の特定技能人材を育成する『アプティグローバル トレーニングセンター』を竣工し、2025年12月15日に開校式と内覧会を開催しました。（※）規制の厳しいインドネシアにおいて、日本企業（外資企業）がトレーニングセンターを開校するのは、今回が初めてです。



（画像左）左から：西ジャワ州労働移住局 雇用拡大移住課 課長、バンドン市 副市長、当社インドネシア法人代表、当社代表
（画像右）アプティグローバル トレーニングセンター

トレーニングセンター概要

- 名称 UPTY GLOBAL TRAINING CENTER
アプティグローバル トレーニングセンター
- 開校日 2025年12月15日
- 開始日 2026年1月
- ※複数のインドネシア法人才オフィスや教室を同所へ集約・移転後、運用開始
- 施設 実技トレーニングセンター（自動車整備、二輪自動車整備、板金塗装など）
座学教室（自動車整備座学、日本語、マナーなど）
執務室、面接室、会議室、応接室、ほか
※いずれも、インドネシアで最新の設備を完備しています

外資企業初、特定技能人材トレーニングセンター

当社は、インドネシアで「自動車整備、日本語、日本文化」を学んだ特定技能人材を、日本の自動車ディーラーや整備工場に紹介しています。外資系企業として初めて P3MI（インドネシア政府認定・人材紹介事業者）の資格を持ち、雇用契約から送り出し、日本で就業後のサポートまで、中間業者を一切介さずワンストップで行うことが特長です。

『アプティグローバル トレーニングセンター』では、技術トレーニングのための最新設備はもちろん、オフィスや会議室なども備え、日本企業との現地面接、実技テスト、入寮後の実技研修などを行います。特定技能人材の質、そして採用する日本企業の利便性をさらに向上することを目的としています。外資規制が非常に厳しいインドネシアにおいて、日本企業が特定技能人材のトレーニングセンターを開校するのは初めてです。

インドネシア政府との協力関係をより強化

12月15日の開校式には、バンドン市 副市長、西ジャワ州労働移住局 雇用拡大移住課 課長、バンドン市関係者、当社代表、当社インドネシア法人代表、当社インドネシア寮生など200名以上が参列。副市長などの来賓スピーチでは、当トレーニングセンターの開校、そして地域の発展と若者の未来を大いに祝い、「インドネシアは、アプティグローバルに期待している。今後の協力関係が続き、さらに大きな成功を収めることを願っている」と力強い言葉をいただきました。



（画像左）開校式で、さらなる協力関係の強化を誓い合う

（画像右）トレーニングセンターの定礎板に署名をするBP2MI 西ジャワ統括代表

また、12月17日には、BP2MI（P3MIを管轄するインドネシア海外労働者保護庁）西ジャワ統括代表が来訪。『アプティグローバル トレーニングセンター』開校を祝い、定礎板へ署名を行いました。

当トレーニングセンターの開校により、当社とインドネシア政府は、これまで以上に強固な信頼関係と協力体制を築いてまいります。

【会社概要】

社名	株式会社アプティグローバル
代表	代表取締役 井田秀明
本社	東京都渋谷区恵比寿南 1-5-5 JR 恵比寿ビル 7F
サイト	https://upty-global.com/
創業	2019年12月
創立	2024年7月
資本金	3億4,000万円
従業員数	14名
事業内容	外国人採用支援事業 在留資格申請代行事業 損害保険代理店事業 海外進出コンサルティング事業 各種セミナー、イベント等の企画、開催、運営及び管理

＜報道関係者からのお問い合わせ先＞

株式会社アプティグローバル

広報：毛利

TEL：03-6693-9774 MAIL: global@upty.jp

参考資料：株式会社アプティグローバルについて

日本になじむ特定技能人材 輩出の背景

当社は、インドネシアで、自動車整備学校、日本語学校、そしてP3MI（政府認定の職業紹介事業者）を運営しています。自動車整備士として日本に就職したい若者を募り、技術・語学・文化を徹底教育し、特定技能人材として日本の企業に紹介・雇用契約締結の仕組みを確立しました。来日前に教育課程や文化学習を修了しているため、当社から就職した人材は、「日本語ができ、日本の生活にもなじむ整備士」として入社後すぐに現場で活躍しています。

「自動車業界にインドネシア人材」の理由

自動車は日本の基幹産業でありながら、それを支える整備士などの人材不足が深刻な課題となっています。自動車整備学校の入学者数は年々減っており、国内の人材だけで整備士をまかなうことが困難な状況です。

そこで、当社は海外の人材に着目。中でも、もっとも親和性の高い国がインドネシアでした。インドネシアは日本に対する評価や敬意が高く、「日本に就職したい」と希望する人材が多い国です。国民性は、忠誠心が深く、勤勉で明るく穏やか。また、インドネシア語と日本語は類似性が高いため上達しやすく、交通ルールも「右ハンドル、左側通行」と日本になじみやすい環境です。

当社ならではの特長

【自動車業界初！（※）ワンストップで即戦力を採用】

当社は、自動車業界で初めての、一社完結型インドネシア人材紹介事業者です。人材募集、教育、雇用契約、出入国手続き、日本でのサポートまで、当社が責任をもって行います。一般的な外国人材サービスは間に複数の業者が入りますが、当社ではすべて内製で、他社は一切関与いたしません。中間業者トラブル等のリスクを防ぎ、責任の所在が明確です。

【自動車業界唯一！（※）手厚いアフターフォロー】

当社は、自動車業界で唯一、人材が日本で就業後にも定着サポートを徹底しています。特定技能外国人の受け入れには10項目の支援が義務付けられていますが、当社ではさらに定着と安心を促すべく、プラス7項目を独自で実施しています。日本に就職することをゴールと考えず、特定技能人材が企業や地域になじみ、安心して暮らし、自信をもって活躍できるための取り組みです。

- ①特定技能外国人総合保険の加入
- ②運転免許切替支援
- ③日本語学習の継続（月2回×40分）
- ④企業様へのレポート提出（月2回）
- ⑤定期面談（企業様・人材ともに毎月）
- ⑥新鮮野菜ボックスのお届け（月1回）
- ⑦母国語・日本語での24時間サポート

※当社調べ（2025年12月現在、自動車業界に特化したインドネシア特定技能人材紹介会社として）

当社は今後、10万人を日本企業の活躍人材とすることを目指し、自動車産業の発展に貢献してまいります。